

第1回東温市学校等の在り方検討委員会 概要

日時	令和7年2月5日（水） 13時30分～15時40分
場所	東温市役所 4階 大会議室
出席者	東温市学校等の在り方検討委員会委員15名 教育長、事務局長 保育幼稚園課2名（課長、課長補佐） 学校教育課2名（課長、課長補佐）
会議内容	1 教育長あいさつ 2 委員長選出及び職務代理指名 委員の中から委員長を選出し、委員長の職務代理を委員長が指名 3 諮問及び委員会の趣旨説明 諮問書の読み上げ 答申までのスケジュールの確認、会議の非公開、委員名簿と会議概要を市ホームページで公開すること等を決定 4 議題 （1）学校等の現状について 事務局からの説明 ・検討委員会設置までの経緯 ・委員会の目的、スケジュール ・県内児童数及び小学校数の推移 ・市内小学校、幼稚園、認定こども園、保育施設の状況 ・市内小学校、幼稚園、認定こども園、保育所児童数の推移 ・今後の小学校、幼稚園、認定こども園、保育所利用児童数の予測 ・施設ごとの年間経費の概要 ・各施設の使用可能年限 ・学校の適正規模・適正配置に係る国の考え方 主な委員意見 ・学校が統廃合された場合、災害インフラとしての機能はどうなるか ・小規模校の地域は、学校がなくなれば寂れてしまうし、一度なくなると開校するのは困難 （2）アンケートの実施 事務局説明 ・実施時期、対象者、実施方式、設問について例を挙げて、どのようなアンケートとするかを諮る 主な委員意見 ・今すぐ統廃合というわけではなく、今後のことを考えてアンケート

	を実施するものだという発信が望ましい ・子どもへのアンケートなどで、子どもの意見を取り入れることを実施してはどうか ・アンケートは、対象者の属性に応じて分けるのではなく、全員が同じものを回答する方がいいのではないか ・アンケートは、特定の地域だけではなく、広く市全体で取る方がいい ・学校の未来像を描ける設問を設けてはどうか ・大規模校の地域と小規模校の地域でアンケート内容を分けてはどうか ・アンケート対象者が現状で出来ることに関する設問を設けてはどうか ・子どもが大きく減少することが予想されるのであれば、それを市民が理解しやすいアンケート趣旨が望ましい ・学校の統廃合の検討には、小規模校にて少人数で過ごした児童が中学へ入学することになるときなど、子どもと保護者への負担に配慮することが最も重要だ ・同級生が2人や3人しかいない状況でずっと過ごさせるより、ある程度の集団の中で育てたい保護者の気持ちもあるのではないか ・地域が子どもたちや学校とどのような関係を作っていくかが大事 ・他の地域が小規模地域へ参加・統合できる仕組みはないか ・アンケート実施よりも子どもが減少している実態の市民への周知が先ではないか (3) 次回の委員会開催日について 本日の協議を踏まえて、令和7年度の早い時期に次回委員会を開催するために再度日程調整することとなった 5 閉会
--	---